

PAC3の 常駐化懸念

石垣市民ら撤去求める

北朝鮮の「衛星」発射を受け、21日午後10時46分ごろに全国瞬時警報システム（Jアラート）が発令されました。沖縄県石垣市では同時に市内放送で建物などへの避難を呼びかけ、午後11時18分ごろに解除しました。

同市では5月末から継続中の破壊措置命令に基づき、陸上自衛隊石垣駐屯地に地对空誘導弾パトリオット（PAC3）が展開されていますが、地元ではPAC3常駐化による基地倉庫強化の懸念も指摘されています。防衛省の高沢博行副大臣は22日未明の会見で、沖縄県へのPAC3の展開解除について「現時点での判断は困難だ」と述べました。

避難できる場所ない

Jアラートで建物や地下への避難を呼びかけていましたが、石垣島のどこに避難すればいいのか。地下なんてありません。

PAC3も役に立つとは思えず、北朝鮮に外交交渉する

「石垣島の平和と自然を守る市民連絡会」
藤井 幸子さん

ことこそ、住民の安全安心につながります。

PAC3の展開は半年を超えており、常駐化が狙われています。防衛省は、島内の別の場所へのPAC3展開を検討しています。そうなれば、地域の緊張が高まり、住民の危険は増します。PAC3は撤去すべきです。